

## 日本バイオインフォマティクス学会第21回評議員会議事録

日時：平成20年3月26日（水）15：00－17：00

会場：東京大学医科学研究所総合研究棟8階会議室

出席者：中井（会長）、秋山（副会長）、江口、浅井、榊原、坊農、後藤、矢田、金井、水島、水口、白井、平川、有田、木下、清水、長野、深海、本野、（以上評議員）、宮野、松田、（以上評議員及び幹事）遠藤、馬見塚（以上幹事）、渋谷（幹事・議事録）、鈴木（事務局）

### 1. 評議員および幹事自己紹介

新旧の評議員の顔合わせを兼ねて自己紹介が行われた。

### 2. バイオインフォマティクス技術者認定試験について

秋山副会長より、バイオインフォマティクス技術者認定試験について事業報告および会計報告があった。4回の認定試験委員会を経て、11月25日に全国4都市で開催された。また、首席合格者賞、JSBi認定技術者シール等を発行した。出題者への謝金を削減する等によって、次期に9万円程度繰り越す予定である。

### 3. 2007年年会について

浅井評議員より、2007年年会に関して報告があった。有料入場者219名、109件のポスターがあるなど盛会であった。学会よりの補助が29万円ほどなされた。また、江口評議員、金井評議員が会計監査委員として選任された。

### 4. 平成19年度会計中間報告

鈴木より、今年度の会計の中間報告があった。

### 5. 研究会、地域部会について

合同研究会について遠藤幹事より報告があった。

坊農評議員より機能ゲノミクス研究会について報告があり、その廃止に関して議論がなされ、廃止の決定がなされた。

また、清水評議員よりアグリバイオインフォマティクス研究会に関し、松田幹事および白井評議員より、関西地域部会に関し、遠藤幹事より北海道地域部会に関し、それぞれ報告がなされた。

さらに、中井会長より次回の合同研究会について報告がなされた。

### 6. 夏の学校について

渋谷幹事より今年度の夏の学校の活動に関して報告がなされた。また、有田評議員より来年度の夏の学校の予定について、東大COEとの共催で、台湾の学生を呼んで国際的な学会的なものにする方向で検討していることが報告された。

## 7. 会則改訂について

中井会長より、現 JSBi 会則の問題点について報告がなされ、それらについて今後改訂することを検討していくことになった。

## 8. 海外との連携について

宮野幹事より、AASBi 等海外との連携に関して報告があった。さらに、JSBi の代表として、AASBi に宮野、秋山、馬見塚の三名がコミッティーに参加することが承認された。また、2009年のGIWはJSBiが引き受けることが決まったため、年会とともに行うことが報告された。

## 9. ニュースレターについて

中井会長よりニュースレターの発行状況について報告があった。次号の発行は現在若干遅れているが、4月中には発行の見込み。

## 10. 学会ホームページについて

中井会長より JSBi ホームページについて報告があった。

## 11. 次回合同研究会について

遠藤幹事より、次回合同研究会について報告があった。

## 12. 次年度年会について

松田幹事より、次回年会について報告があり、承認がなされた。場所は千里ライフサイエンスセンタービルで開催予定。また、情報処理学会バイオ情報学研究会、MPS 研究会、阪大 GCOE との共催または協賛で行う予定であることが報告され、承認された。

## 12. 京大共同利用・共同研究拠点依頼について

馬見塚幹事より、京大化学研究所の「共同利用・共同研究」化推進に対する学会からのサポートレターの要望があり、JSBi からそのようなサポートレターを出すことが承認された。

## 13. 会長選挙

次年度の会長選挙が行われ、最多得票の後藤修評議員が次年度会長に決定した。

以上